

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4 年 3 月 11 日

事業所名 放課後等デイサービス パリティ 保護者等数(児童数) 13名 回収数 9名 割合 69 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	3		・利用開始したばかりで、まだ基準などがわかりません。	児童の増加に伴い、広い店舗への移転を検討しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	2		特になし	設置基準を遵守し、安全安心な運営を心がけていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2		・中高生なので、行動範囲は問題ないと思う。	設置基準を遵守し、安全安心な運営を心がけていきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	8	1		・ハードルが高くもなく低くもなく、手の届きそうな目標で安心した。	今後もしっかりとニーズを確認して、意思決定支援を踏まえた計画を作成していきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	6	3		・就労体験を取り入れてほしい。	コロナ禍で企業の受け入れが厳しい状況があるので、今後は企業に頼るだけでなく事業所内での就労シュミレーションなどを取り入れていきたいと思っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	3	1	・コロナでできてないと思う。	感染拡大防止の観点から、外部との接触は必要最低限にしていますが今後は交流する機会を増やしていければと思います。
	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9			特になし	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7	2		・気になることや、就職先に関して細かな情報を頂けるので助かっています。	中学生は進路に関して、高校生は就職に関して保護者との連携は必須なので今後も細かな情報共有をしていきたいと思っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	2		・進路に関しての面談など、定期的に連絡をくれるのでありがたいです。	中学生は進路に関して、高校生は就職に関して保護者との連携は必須なので今後も細かな情報共有をしていきたいと思っています。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	2	1	・今年は交流BBQはできなかったが、勉強会があったのでよかった。	次年度も、感染症対策をしながらなるべく多くの交流会を持ち、スタッフと保護者だけでなく保護者同士での話し合いの場を設けたいと思っています。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	3		・苦情がないのでわからない。	苦情などがあった際にはしっかりと対応し、また、事業所のみで解決するのではなく法人への報告も行います。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	1		・トラブルなどがあった際には、電話やメールで連絡をいただけるのでありがたい。	日々の連絡帳以外でも、なるべく細かな情報を保護者に伝える事ができるよう配慮していきます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9			特になし	
	14	個人情報に十分注意しているか	9			特になし	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	1		・マニュアル見た事がないです。	モニタなどの際に、マニュアルを閲覧できるよう準備します。また、災害だけでなく、怪我や事故などが起きた際にも迅速に対応できるよう、ポケットブックのような手軽に持ち運びができるマニュアル作成を検討します。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	1		・児童と一緒に避難訓練を実施している事を聞いています。	訓練自体がマンネリ化しないよう変化を加えながら引き続き実施して行く。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	8	1		・楽しく通えています。ありがとうございます。	今後も児童の自立に向けて様々な取り組みを通して自信を獲得できるよう、支援していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	9			・楽しく通えています。ありがとうございます。	今後も児童の自立に向けて様々な取り組みを通して自信を獲得できるよう、支援していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。